

8

みらい美術館

▶アール・ヌーヴォーのガラス芸術品

▶エミール・ガレの作品鑑賞

みなとみらい学園ビルの2階にある小さな美術館。

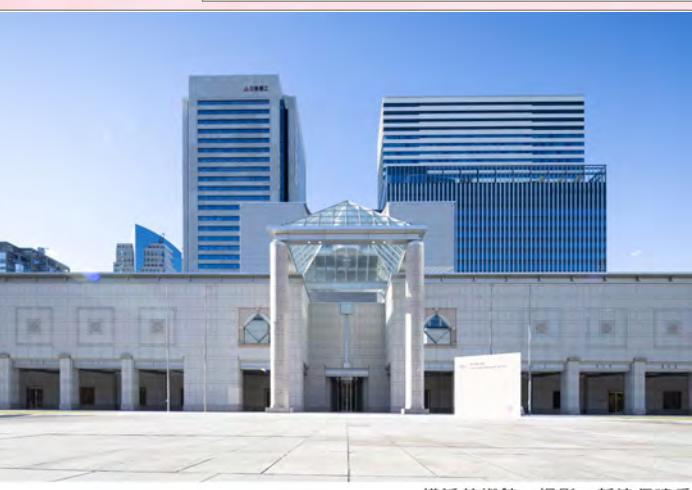
フランスで一世紀前に制作されたアール・ヌーヴォーと呼ばれるガラス芸術品を展示している。

アール・ヌーヴォーを代表するガラス工芸家エミール・ガレの作品が多いのが特徴。当時、ヨーロッパで流行していたジャポニズム（日本趣味）の影響を受けたデザインには、どこか親しみを感じる。

知る人ぞ知る隠れ家的な美術館で、芸術鑑賞にひたろう。



▲色と光が織りなす、ガラス芸術の世界



横浜美術館 撮影：新津保建秀

10

横浜美術館



▶2025年2月8日（土）全館リニューアルオープン

▶だれもが思い思いに過ごせる美術館

横浜みなとみらいに位置する、石造りのシンメトリーな外観が特徴的な横浜美術館は、日本を代表する建築家、丹下健三により設計。迫力のあるシンメトリーな外観と、開放的大空間「グランドギャラリー」が特徴で、9つの展示室のほか、多彩なワークショップを行うアトリエ、約24万冊の蔵書がある美術図書室なども揃う、国内でも有数の規模を誇る美術館。14,000点を超える（2024年3月現在）所蔵品からテーマを立てて紹介するコレクション展や、企画展を開催。「みる」「つくる」「まなぶ」を横浜美術館で堪能しよう！



▲手前のイベント広場では季節ごとに様々なイベントが催される

20

横浜赤レンガ倉庫1号館



▶レンガづくりの歴史的建造物

▶横浜らしい文化やアートの創造・発信拠点

明治末期から大正初期にかけて建造された歴史的建造物。

日本初の荷物用エレベーター、消化水栓（スプリンクラー）、防火扉などを備え、当時のレンガ建築技術の頂点を極めていた。

1989年に倉庫としての使命を終え、2002年春に3Fホールと2Fスペースは芸術文化の創造・発信の場として、1Fはショッピングフロアとして生まれ変わった。

倉庫の歴史を感じながら、芸術鑑賞や横浜土産を選ぶのも楽しい。

エリア内の移動に！



YOKOHAMA AIR CABIN

JR桜木町駅と新港地区の運河パークとを結ぶ、日本初、世界最先端の都市型循環式ロープウェイ。最高40mの高さから、圧巻の景色や昼とは異なるきらめく夜景を楽しめます。

画像提供：泉陽興業株式会社



MINATOMIRAI 21

ART & MUSEUM



みなとみらい21
Art & Museum サイト

※開館日時や入館料、予約については、各施設 HP でご確認ください。